

平成 26 年度お城を中心としたまちづくり懇話会 議事抄録

日時：平成 27 年 3 月 26 日（木）

13：30～15：00

会場：もりおか歴史文化館

（1 階研修室）

1. 開会

- ・事務局より、懇話会委員の 1 名欠席（下玉利委員）について報告。
- ・開会に先立ち、青年会議所理事長岩渕健二氏が本年度から委員に就任された旨報告をおこなった。

2. あいさつ

- ・都市整備部藤島部長，倉原座長よりあいさつ。

[報告] 事務局	3. 報告事項 ■計画に位置付けられた施策の実施状況について。 お城を中心としたまちづくり計画に位置づけられている平成 26 年度に実施された事業のうち、9つの分野について事業内容や成果について報告をおこなった。 《質疑・意見等》 特になし
事務局	4. 意見交換 ■中期事業計画と着手状況について。 ■平成 27 年度の主な取り組みについて。 本計画関係各課から回答いただいた結果を踏まえ、中期事業のスケジュール及び事業の取り組み状況（着手状況）等を紹介した。 また、平成 27 年度に実施する事業のうち、史跡盛岡城跡整備事業に関する事業、亀ヶ池栈橋歩道の修復工事と関連して計画されている「かいぼり」について、雪寒地域道路事業（県警本部～サンビル交差点間の車道に融雪装置設置）について説明をおこなった。
林委員	亀ヶ池栈橋歩道の工事に関連して、工事に伴い歩道が片側しか使えないのが不便である。 お城の中（亀ヶ池の南側の園路）を通過して、櫻山神社の脇に出られるということを表示してもらえないか。
事務局 倉原座長 事務局	案内図付きの案内看板の設置について、受注者と相談させていただく。 栈橋歩道はそんなに傷んでいるのか。 資料中の写真で紹介したのは、コンクリートを支えている鉄板が腐食している様子である。 全部が傷んでいるわけではないが、融雪装置を設置する前に栈橋の状況を調査したところ、このままの状態では融雪装置を設置することは難しいという結果となった。 よって、融雪装置の設置については、栈橋以外の部分で工事を進めてきたところである。
斎藤委員 事務局	盛岡城跡内の植物の状況が判る人は来ているか。 これから桜の季節となっていくが、ウソの被害を心配している。指定管理者の方で鳥よけのテープを設置してみたが、効果が現れるか心配なところ。

倉原座長	池の清掃に関連して、池の底を空気に触れさせるということは昔からやっていたのか。
事務局 倉原座長	高松の池では、農閑期になると水を抜くということをやっていたようである。今の技術とは違うやりかたできれいにしようという取り組みだと思う。まつりなどに関連させるなどして、楽しめればよいのではないか。
坂本委員	5月17日にボランティアを100名ほど集めて作業をする計画。是非皆さんの周りの方々にもお声がけいただきたい。
林委員	池の水を抜くのは何年ぶりくらいなのか。 井の頭公園でも同じ取り組みをおこない、自転車がたくさん出てきたということだった。
高橋司委員 事務局	何年か前には、浚渫をおこなっている。 市の広報等の記録によれば、昭和20年～30年代には池の水を干して清掃していたようだ。
高橋司委員	昭和30年代は、生活雑排水が池に流れ込んでいたため、どぶのような状態であった。 今回、もしも国体が開催されなかったら池の清掃活動はおこなわれなかったかもしれない。 私たちのグループでは、亀ヶ池は深くて危険なので鶴ヶ池の方で取り組みを進めていた。 これを機会に、市民が主体的に参加してまちをきれいにしていくということに大きな意義があるのではないかと感じている。 今後の池の清掃については、樹木の落ち葉の量がひどいので、何ブロックかに分けて継続的に取り組むようにしたらどうか。 市民が自ら手をかけてきれいにしていくという取り組みを、色々な場所で展開していけたらよいと思う。
斎藤委員	昭和45年の国体を契機にということ思い出したが、その頃はまちの清掃運動に取り組んでいた。今では盛岡はゴミがすくないきれいなまちとして有名だが、昔は汚かったんだと思う。
高橋司委員 林委員	その頃は花いっぱい運動ということもやっていた。 その頃配布されたしたプランターを繋温泉かいわいではつい最近まで使っていた。
高橋司委員	自分達の町内会などでカッコいいプランターを製作するなど、自分達できれいにしていこうという意識の高まりになっていけば良いと思う。
高橋司委員	栈橋歩道の改修に関連して、駐車帯を廃止するといううわさを聞いた。 近くで店舗を経営されている方々からは、無くなると困るという話も出ているが。
斎藤委員	本来ならば店舗側（EST21側）に駐車帯があるべきなのではないかと思う。 個人的な意見としては、駐車帯は廃止すべきだと思う。
高橋司委員	廃止ということであれば、代替りの場所を準備してもらうことも必要ではないか。
事務局 斎藤委員	今のところは廃止ということではなく、現状復旧と聞いている。 現状では、駐車帯から道路を横断する人がおり、危険だと感じている。この危険な状況を放置しておくのは良くないと思う。
高橋司委員	最近、公園の中で人を見かけなくなったと思う。 不審者が発生すると、学校では公園に行かないように注意することも原因の

	<p>ひとつだと思う。</p> <p>その一方、イベントを開催することでたくさんの方が公園に来るということもある。</p> <p>石垣の修復やいろいろな施設整備も大事だが、市民が公園に来てもらうための仕掛け作りが大切だと思う。</p> <p>これは、商工観光の仕事にもなると思うので、庁内でしっかり話し合っ取り組んでいただきたい。</p> <p>また、小学校の生徒が遠足等で必ず盛岡城跡公園を活用するという取り組みも進めてみたほうが良いと思う。中・高等学校でも学べる素材があるので、教材として活用も出来ると思う。子どもたちが盛岡城跡公園のことを知らないということが無いようにしていただきたい。</p>
倉原座長	<p>人を盛岡城跡公園に呼ぶためのアイデアを、行政・市民とともに考えながら取り組んでいく必要があるということ。</p>
斎藤委員 鷹鷲委員	<p>遠足に行くことのできる範囲は決まっているのか。</p> <p>遠足については、学校のカリキュラムの中で検討されている。</p> <p>盛岡城跡公園については、先人教育という観点からいうと、新渡戸稲造や石川啄木などの素材もあるので、活用できる面は大いにあると思う。</p> <p>なお、本計画中に石垣解説パンフレットや副読本の作成等がうたわれているので、取り組みを進めて参りたい。</p>
倉原座長	<p>この計画は、「育てていく計画」ということになっている。まさに人も育てていく、計画も育てていくという点に着目していくことが重要であろう。</p> <p>青年会議所の岩淵さんは、盛岡城跡公園等についてどのような印象をお持ちでしょう。</p>
岩淵委員	<p>昨年始めて盛岡城跡公園をくまなく歩いた。</p> <p>一関出身の自分が感じた部分としては、盛岡の売りは石垣にあるのではないかと思った。</p> <p>外から盛岡を見るとその価値がわかるという部分もあるが、石垣の上にお城の建物があるということは、海外の方々もインパクトを感じるようだ。</p> <p>もう少し、盛岡のよさを広めていくことに取り組んでいくことで、盛岡のよさを再発見していくことにもつながっていくのではないかと感じた。</p>
倉原座長	<p>そのような意味では、一関市との比較をしていただきながら、行政に提案等していただけると良いのではないかと思います。</p>
倉原座長 林委員 倉原座長 高橋司委員	<p>いしがきミュージックフェスティバルは来場者が増加しているようだ。</p> <p>この日は盛岡に若者があふれかえっている。</p> <p>これが日常と連動していけば良いと思う。</p> <p>公園に不審者が居るから行ってはいけないということに関してだが、むしろ、人が沢山来れば不審者が居なくなるということになると思う。</p> <p>他県から来た若いお母さん方が子どもと安心して遊べる場所にしていきたい。芝生広場は比較的人が多いが、多目的広場の方は人が少ないようだ。</p>

5. 閉会

※会議傍聴者：0名

報道機関：2社（岩手日報社、盛岡タイムス社）

【掲載記事】3月27日付 岩手日報